



## のびのび児童クラブだより

令和6年度 9月号



夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。今年の夏も猛暑が続き、毎日のように熱中症警戒アラートが発令されたため外遊びがなかなかできない日が続き、子ども達も一日クラブ室内で過ごすことが多くストレス発散できる場があまりなかったことは残念だったと思います。一方で、児童クラブで計画した夏休み中の行事は地域の方々にご協力いただき、予定通り実施することができました。初めての夏まつりも保護者の方々にご協力いただき無事開催でき、たくさんの嬉しい感想もいただきました。ありがとうございました。子ども達にとって、この夏はどんな思い出となったのでしょうか。

### 不審者侵入訓練・防犯教室

8月5日(月)子ども安全センターから指導員にお越しいただき、不審者侵入訓練・防犯教室を行いました。まず、不審者対応実践訓練を行い、その後防犯教室で、道端で大人に声を掛けられた時の対応方法について児童代表として3年生1名、4年生3名が実践訓練をして、とても上手に対応できました。

訓練後の振り返りでは、おおむね対応が良かったという評価をいただきました。今後も改善できるところから取り組み、子ども、職員の安全が守られるように取り組んでいきます。



### のびのびの日(半日支援員)

夏休み期間中「のびのびの日」として保護者の方を対象に、午前または午後いずれか3時間を児童クラブで半日支援員として過ごしていただきました。今回は12名の保護者に参加していただきました。お忙しい中参加していただき、ありがとうございました。

児童クラブでのお子さんの生活の様子を見たり、一緒に遊んでいただきました。参加していただいた保護者の方に、おやつ後の読み聞かせの時間になぞなぞをしていただく機会があり、子ども達も大盛り上がりでした。

参加された皆様から感想を頂きましたので、一部紹介します。

「普段の子ども達の、のびのび児童クラブでの様子が見られてよかった。3年生として見本となるような行動をしてもらいたかったと思った。」「決まり事の中でも自由があり、子ども達がのびのび過ごせる環境だなと思った。」「クラブを利用する子どもが支援員に対して暴力的で食ってかかるような言動を目の当たりにした時はショックだった。クラブを利用するみんなが気持ちよく過ごすためにも、家庭での教育は重要だと感じた。」「支援員の仕事の辛さ、大変さが分かり、悲しい時間となった。」皆様からいただいた感想・ご意見は今後の児童クラブでの支援等に生かしていきたいと思います。

そして、今後も継続して実施していきますので、みなさんぜひご参加ください。



## 遠足～みもサマースクール～

8月9日（金）遠足で三瓶に出かけました。今回みもサマースクールに当選し、午前中森の観察、午後川の自然観察を体験しました。森の観察では、三瓶自然館サヒメル周辺の自然観察を行い、モルック、スラックラインを楽しみました。レジャーシートを広げ弁当を食べたあと、ライフジャケットを着用して川遊びをしました。川の水は冷たく、最初は少しずつ水に入っていました、すぐに慣れて思いっきり川遊びを楽しみました。帰りのバスの中では、ぐっすり寝ている子が多かったです。



自然観察



モルック



スラックライン



お弁当



川遊び

## 手話出前講座

8月21日（水）出雲市役所福祉推進課から手話出前講座として講師の玉木さんにお越しいただきました。まず、手話での挨拶、動物の手話を教えていただき、玉木さんが手話で何の動物の手話をしたか当てて、配られたビンゴカードでビンゴゲームをしました。ビンゴになった子は、自分の名前の手話を教えてもらいました。

最後に、手話コーラス部が「にじ」「ありがとうの花」「パプリカ」を玉木さんとみんなに披露しました。手話コーラス部ができて1年が経ちましたが、この1年間でとても上手になりました。新曲の練習も始めました。また披露できる機会を設けたいと思います。



## けん玉に夢中！！

7月29日（月）のけん玉ワークショップ以降、けん玉ブームがすごいです。けん玉がしたい！というお子さんが多く、急遽大坪さんをお願いしてけん玉10個購入しました。

購入後すぐに、3年生Mさんがチーフに「けん玉を買ってくれてありがとうございました。」と感謝を伝え、3年生Mさん兄弟がけん玉を使う時のルール決めの話し合いをしてくれました。その後朝の会で兄弟で発表してくれました。決まった約束が、①けん玉を投げない、②けん玉を叩きつけない、③けん玉を振り回さない、④けん玉をしている人の間を通らない、走らない、⑤じゃんけんに入った方は自分が終わったら負けたほうに譲る（一人10分）、⑥自由時間以外は触らない、です。守れなかったら、その日は使えないということとなりました。

子ども達からの希望で、冬休みにも大坪さん、福田さんにお越しいただけるようお願いしました。どんどんいろんな技ができるようになる姿を見守っていきたいと思います。



## 陶芸教室作品完成

7月に実施した陶芸教室の作品を、講師の小松原さんが焼き上げて持ってきてくださいました。それぞれ個性ある作品に仕上がっていました。子どもたちのなかには、小学校の自由研究に持って行くと作品を心待ちにしている子もいました。

ご家庭で、お皿をどんな活用をされたか、また聞かせていただけると嬉しいです。



## ～のびのび児童クラブで、心がほっこり暖かくなったエピソードを紹介します～

### ほっこりエピソード⑫

ある日、折り紙で手裏剣が作りたい1年生Hさん。一人ではできず困っていると、「私わかるから教えてあげるよ」と1年生Aさんが声をかけてくれました。夏休み中に1年生同士で助け合う場面を良く見かけ、ほっこりする時間がたくさんありました。

### ほっこりエピソード⑬

今年の夏休みは異学年で遊ぶ姿をよく見かけました。上級生が「一緒に遊ぼう」と声を掛けたり、けん玉をしている上級生の姿を見て、それまであまりけん玉をしなかった子が一緒に練習するなど、微笑ましい光景を目にすることが多かったです。

### <お知らせ・お願い>

#### ☆ 9月行事について

9月18日（水）15：30～16：00 風水害想定避難訓練（平田高校へ向かう道の途中まで避難）  
※14：30 保護者の方へ訓練LINEを送信します。必ず返信をお願いします。

9月20日（金）集金袋配布

#### ☆ 職員研修について

9月22日（日）子ども虐待防止のための切れ目ない支援～フィンランドのネウボラからの示唆  
島根県立大学出雲キャンパス（原）

### のびのび児童クラブ めざす姿

- ① 気持ちの良いあいさつ、返事、言葉遣いができる子
- ② 人の話を聞くことができる子
- ③ 自分の思いを表現できる子